

コスト効率の高いソリューション で CentOS Linux 7 から迅速に 移行する



Red Hat Enterprise Linux の機能にアクセス

Red Hat Enterprise Linux は、お客様に最適な価値を提供します。

- ▶ デプロイの柔軟性
- ▶ 受賞歴のあるサポートと専門知識
- ▶ プロアクティブな管理サービス
- ▶ セキュリティ認証と組み込みツール
- ▶ 開発者向けリソースとプログラム

Red Hat Enterprise Linux の価値について [詳細はこちら](#)

今も将来もビジネスイニシアチブをサポートするプラットフォームを選択

CentOS Linux® 7 を使用している組織は今、選択を迫られています。CentOS Project は、2024 年 6 月で CentOS Linux 7 のすべてのアップデートとリリースを打ち切る予定です。そのため、CentOS Linux のユーザーがアップデート、パッチ、新機能を引き続き受け取るためには、新しいオペレーティングシステム (OS) に移行する必要があります。新しい OS の実装は面倒に思えるかもしれませんが、これは同時に、組織は自社のニーズを再評価し、現在および将来にわたってビジネス戦略と IT 戦略をより適切にサポートするプラットフォームを選択するいい機会でもあります。

Red Hat は、カスタマイズされたコスト効率の高い製品を提供し、CentOS Linux 7 から Red Hat® Enterprise Linux へのスムーズで迅速な移行を支援します。

Red Hat が提供する低コストで高価値のサービスで容易に移行

[Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration](#) は、現在 CentOS Linux 7 を使用しているユーザーを対象とした、お求めやすい価格のサブスクリプション製品です。¹ このサブスクリプションを通じて、以下の機能にアクセスできます。

- ▶ **Red Hat Enterprise Linux Server**：一貫性のあるインテリジェントな運用基盤であり、先進的な IT およびエンタープライズ・ハイブリッドクラウドの導入に対応します。業界や組織の規模を問わず利用できます。
- ▶ **高可用性 (HA)**：Red Hat Enterprise Linux システムのマネージド型高可用性クラスタをデプロイして、重要な実稼働サービスの信頼性、スケーラビリティ、可用性を実現します。
- ▶ **Convert2RHEL ツール**：CentOS Linux 7 システムを Red Hat Enterprise Linux 7 システムにインプレースで変換できます。Convert2RHEL を使用すると、既存のカスタマイズ、構成、設定、結果を維持したまま Red Hat Enterprise Linux 7 のサポート対象インスタンスに移行できます。このツールは RPM ベースの Linux ディストリビューションで動作し、CentOS Linux および Oracle Linux からの変換に対して完全にサポートされています。

変換後、Red Hat Enterprise Linux 8 または 9 へのアップグレードの計画と実行にさらに時間が必要な場合は、Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration with Extended Life Cycle Support を利用できます。この製品には **4年間の延長ライフサイクルサポート (ELS)** が含まれており、2028 年 6 月まで Red Hat Enterprise Linux 7 のセキュリティパッチとアップデートにアクセスできます。

Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration 製品は、オンサイト・データセンターのデプロイメント向けに加え、[Amazon Web Services \(AWS\)](#)、[Microsoft Azure](#)、[Google Cloud](#) で各クラウドプロバイダーのマーケットプレイス経由で、および [Red Hat Cloud Access](#) で提供されています。

¹ これらの製品は、CentOS Linux 7、SUSE Linux Enterprise Server、Oracle Linux、Rocky Linux、AlmaLinux など、対象の Linux ディストリビューションを現在使用しているユーザーが利用できます。これらの製品は **延長アップデートサポート (EUS) アドオン** の対象外です。オンサイト・データセンターで使用するために購入したサブスクリプション、または Red Hat Cloud Access を介してパブリッククラウド環境で使用するために購入したサブスクリプションは、Red Hat Satellite では使用できません。

データセンターで、または Red Hat Cloud Access 経由でクラウドで利用できる製品

- ▶ Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration (ELS なし)
- ▶ Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration with ELS

パブリッククラウド・マーケットプレイス経由で利用できる製品

- ▶ Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration with ELS

移行中および移行後の運用の継続性を維持する

オペレーティングシステムを移行する場合、計画と実行に時間がかかります。Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration によってそのプロセスを単純化し、CentOS Linux 7 から移行する際の運用の継続性を維持することができます。CentOS Linux は Red Hat が公開したソースから派生したものであるため、今までと同じスキル、技術、要素の多くを引き続き使用でき、また、ビジネスを前進させるために必要な機能、ツール、サポート、価値を獲得できます。お客様のチームは再トレーニングをほとんど、あるいはまったく行わずに、そのままの状態から続けることができます。これは、変更せずにカスタムアプリケーションを Red Hat Enterprise Linux 上で実行できる可能性が高いということでもあります。実際、お客様が利用しているサードパーティ製アプリケーションはおそらくすでに Red Hat Enterprise Linux で認定済みのため、移行後にアプリケーションを再認定する必要はありません。

さらに、Convert2RHEL ツールは移行を効率化します。現在の構成と設定をそのまま維持しながら、オンサイト・データセンターでもクラウド環境でも、CentOS Linux 7 システムをインプレース変換できます。Convert2RHEL を使用すると、アプリケーションスタックの破棄や再デプロイは必要なく、運用の中断を最小限に抑えることができます。

そして、CentOS Linux 7 から Red Hat Enterprise Linux 7 への移行は 2024 年 6 月までに完了させても、そこから新しいバージョンの Red Hat Enterprise Linux にアップグレードする時間がさらに必要な場合は、Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration with ELS 製品に含まれる 4 年間のパッチとアップデートを、自社のデータセンターでもパブリッククラウド環境でも利用できます。

自信をもって前進する

この機会を活用して、現在と未来のビジネスイニシアチブをより適切にサポートするオペレーティングシステムに移行しましょう。Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration 製品を使用すると、中断を最小限に抑えて、プロダクション対応の運用基盤に迅速かつ簡単に移行できます。

Red Hat Enterprise Linux for Third Party Linux Migration 製品の詳細と購入はこちらから：
red.ht/rhel-for-3rd-party-migrations



Red Hat について

エンタープライズ・オープンソース・ソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、既存および新規 IT アプリケーションの統合、複雑な環境の自動化および運用管理を支援します。受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザーであり、オープンな技術革新によるメリットをあらゆる業界に提供します。Red Hat は企業、パートナー、およびコミュニティのグローバルネットワークの中核として、企業の成長と変革を支え、デジタル化が進む将来に備える支援を提供しています。

アジア太平洋 +65 6490 4200 apac@redhat.com	インドネシア 001 803 440 224	マレーシア 1800 812 678	中国 800 810 2100
オーストラリア 1800 733 428	日本 03 4590 7472	ニュージーランド 0800 450 503	香港 800 901 222
インド +91 22 3987 8888	韓国 080 708 0880	シンガポール 800 448 1430	台湾 0800 666 052